



## 「自分たちの地域は自分たちで守る」各地域における事前の共助の取組み

「災害・避難カード」の作成を地域住民が一緒になって取り組むことにより、一人では避難ができない等の問題をみんなの力で解決することができます。ここでは地域で災害に備える取組みのほんの一例を紹介します。

### 一人ひとりが安全な避難を考える勉強会(関市)

平成30年7月豪雨災害で被災した3地区53自治会の住民を対象に避難意識を高めるため、全4回のワークショップを経て、地域ぐるみで災害・避難カードを作成する取組みを実施。



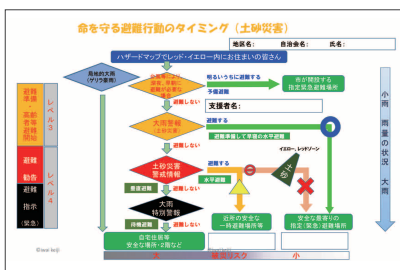
### 防災運動会(北方町)

地域の防災訓練と運動会を組み合わせ、子どもから大人まで参加できる体験型の訓練。防災グッズの借り物競争や担架リレーなど、楽しみながら防災を学ぶ。



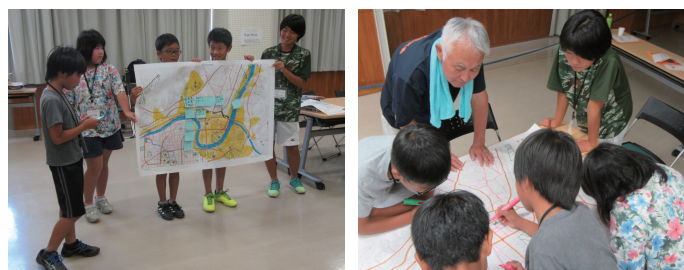
### 逃げ時マップ(恵那市)

各段階の気象情報ごとに、可能となる避難の手段を明らかにし、一人ひとりが「逃げ時」を決める。要支援者の居場所や、その支援者となる人を共有することで、地域全体で見守る体制をつくる。



### レット(瑞浪市)

レット(L E T)とは、Learn (the) Evacuation Timing(避難のタイミングを学ぶ)の略。災害図上訓練で決めた避難場所や避難経路を通り、避難場所まで安全に避難できるタイミングを考えて決める。



### 事前の共助の取組みを始めるには (災害・避難カード作成の展開)

自治会役員や防災士など、地域の防災リーダーを中心に「自分たちの地域を自分たちで守る」ための備えや訓練を行いましょう。

なお、災害・避難カードを作成する取組みの指導者養成を岐阜県が清流の国ぎふ 防災・減災センターと共同で実施していますので、地元自治体の防災担当部局に指導者の派遣を依頼することも一案です。

### 清流の国ぎふ 防災・減災センター

岐阜県と岐阜大学が共同で設置した当センターでは、様々な啓発活動、人材育成プログラムの主催や講師の派遣を通じて、地域防災力の強化を推進しています。

#### センターで開催する 地域の防災リーダーを育成する講座等

- 災害・避難カード指導者養成講座  
地域の防災士や自治会役員等を対象に災害・避難カードを作成する取組みの指導者を養成。
  - 清流の国ぎふ防災リーダー育成講座  
座学やグループワークなどの講座で、地域で活躍する防災リーダーの育成を行います。
  - 災害図上訓練指導者養成講座(DIG)  
地域の災害リスクや適切に避難する方法を考える図上訓練を地域で実践できる指導者を養成します。
  - 避難所運営指導者養成講座(HUG)  
避難所開設・運営の指導者を養成します。
- その他、様々な防災講座を実施しています。



TEL:058-293-3890 (9:00~17:00)